

◆茨城県つくばみらい市は、間宮林蔵の故郷です◆

間宮林蔵顕彰会



間宮林蔵生家(つくばみらい市上平柳)



間宮林蔵肖像(松岡映丘画)

間宮林蔵顕彰会のお問い合わせ・入会申し込みは：つくばみらい市教育委員会
生涯学習課内 間宮林蔵顕彰会事務局 0297-58-2111(代表)

◆間宮林蔵顕彰会とは

間宮海峡を発見した間宮林蔵は1780(安永9)年、つくばみらい市上平柳に生まれました。林蔵は世界に名だたる探検家であるだけでなく、樺太や北海道などの地図を作った測量家でもあります。

このような林蔵の業績を顕彰し現代に生かすべく、間宮林蔵顕彰会は林蔵没後150年を契機に1994(平成6)年に伊奈町(現つくばみらい市)で 地元有志が中心になり設立されました。以後、稚内市間宮林蔵顕彰会や伊能忠敬研究会とも連携し、全国的な規模で多くの林蔵顕彰事業を行ってきました。

会の事業は①顕彰事業、②研究事業、③広報事業の3本柱で行われています。顕彰事業部では毎年林蔵ゆかりの地を訪ねる「林蔵ウォーク」を実施し、研究事業部では林蔵に関する研究を、広報事業部では林蔵に関する様々な情報を掲載した広報誌を毎年発行しています。また、林蔵を顕彰する様々なイベントなども行ってきました。さらに、間宮林蔵記念館や林蔵の墓地(つくばみらい市)を訪れる方々のためのボランティアガイドも当会員が務めています。

随時会員を募集していますので、皆様の入会をお待ちしています。

間宮林蔵の生涯と業績

間宮林蔵の祖先 間宮隼人は、山中城(静岡県三島市)の家老 間宮備前守康俊の6男で、落城の後、寛永時代初期の頃 上平柳に帰農しました。林蔵はその末裔で、幼い頃から神童と呼ばれ 少年時代に小貝川岡堰で幕府役人に認められ、江戸に出て村上島之允に地理学を学びました。

1799(寛政11)年、師の村上島之允に従って蝦夷地に渡った後、2回に渡る樺太探検の結果、樺太が大陸と陸続きでないことを確認し海峡を発見しました。その後、この海峡はシーボルト著「日本」で「間宮海峡」として世界に紹介されました。

この探検後、林蔵は幕府に地図(北蝦夷島地図)や探検記(東韃地方紀行)、地誌(北緯分界餘話)を献上しました。その後も蝦夷地全土を測量し、伊能忠敬「大日本沿海輿地全図」の北海道部分を完成させました。

間宮林蔵顕彰会の主な活動(イベント)

- 平成6年 間宮林蔵顕彰会 設立総会(伊奈公民館)
- 平成7年 林蔵フォーラム・林蔵文献資料展示会・林蔵講座
稚内直送交流物産即売会(伊奈公民館)
- 平成8年 林蔵講座(伊奈公民館)
林蔵文献資料展示会(町立青少年道場・図書館)
- 平成9年 林蔵まつり(取手市新岡堰) 約2万人参加
サンタン船運行・物産展・各種イベント開催
林蔵まつり写真展(伊奈公民館)
- 平成10年 間宮林蔵写真展(ロシア サハリン州立博物館)
- 平成12年 林蔵フィスティバル(ワープステーション江戸)
- 平成13年 間宮・宗谷海峡横断写真展(ワープステーション江戸)
- 平成15年 間宮林蔵顕彰会設立10周年記念 林蔵祭(専称寺)
- 平成21年 間宮林蔵 海峡発見200年祭(専称寺・谷井田小学校)
午前：追善法要等 午後：記念式典・イベント開催
- 平成26年 間宮林蔵顕彰会20周年記念祭(専称寺)

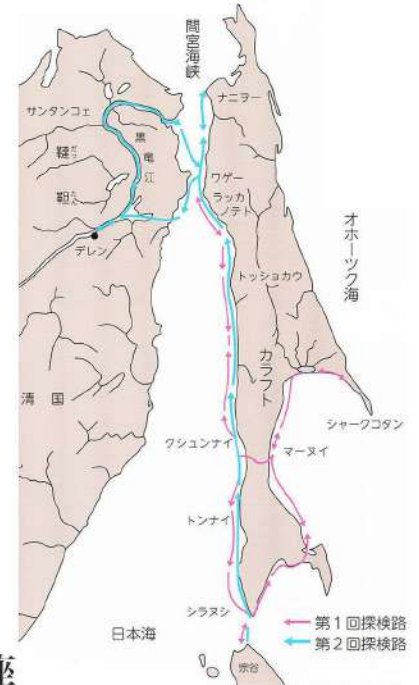


間宮林蔵 海峡発見200年祭

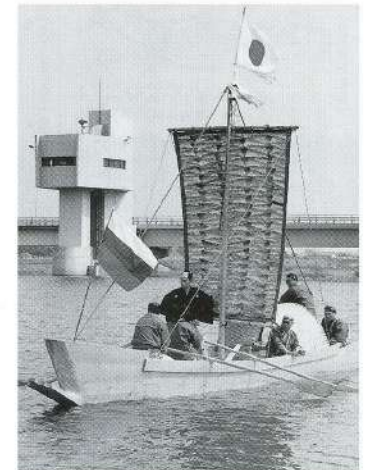
◆茨城県つくばみらい市は、間宮林蔵の故郷です◆

間宮林蔵顕彰会

つくばみらい市教育委員会生涯学習課内



岡堰に立つ間宮林蔵



林蔵まつり(サンタン船)

見学会の開催(林蔵ゆかりの地を訪ねました)

- ◆**林蔵史跡めぐり** 第1回 東京本立院・墓所参拝他
第2回 月読神社・筑波山立身窟他
第3回 山中城・柿田川湧水他
第4回 伊能忠敬記念館・大根博物館
- ◆**林蔵ウォーク** 第1回 専称寺・間宮林蔵記念館他 観望会 エキスポセンター
第2回 さくら荘・間宮林蔵記念館・岡堰(林蔵太鼓保存会奉納祭同時開催)
第3回 専称寺(顕彰会設立10周年記念林蔵祭と同時開催)
第4回 林蔵のルーツ山中城探訪
見学会「アメリカ伊能大凶」里帰りフロア展(幕張メッセ)
第5回 奥筑波の歴史探訪 第6回 東京深川の歴史と文化探訪
第7回 林蔵母ゆかりの地探訪 初詣ツアー 海ホテル・川崎大師・稲毛神社他
第8回 伊能忠敬ゆかりの水郷佐原探訪 第9回 海峡発見200年祭と同時開催
第10回 間宮康俊の戦跡探訪(市川国府台合戦) 第11回 同戦跡探訪(川越戦跡)
第12回 同戦跡探訪(逆井城跡) 第13回 同戦跡探訪(結城城跡)
第14回 同戦跡探訪(山中城跡) 第15回 同戦跡探訪(久留里城)
第16回 同戦跡探訪(八王子城跡) 第17回 同戦跡探訪(忍城本丸跡)
第18回 伊能忠敬ゆかりの水郷佐原探訪 第19回 北条氏ゆかりの小田原城探訪
第20回 北条氏ゆかりの岩槻城跡探訪
第21回 立身出世を祈願した筑波山へ

◆茨城県つくばみらい市は、間宮林蔵の故郷です◆

間宮林蔵顕彰会



つくばみらい市教育委員会生涯学習課内

講演や講話活動

- 平成7年 「林蔵の人物像について」
小玉正任顧問(前国立公文書館館長)
- 平成8年 「前人未踏 間宮林蔵の探検」
吉澤義一(茨城教育財団主任調査員)
- 平成9年 「間宮林蔵と海野左兵衛」
大谷恒彦研究部長(龍ヶ崎市文化会館)
- 平成20年 NHK「ここはふる里・旅するラジオ」
に間宮正孝顧問出演し、林蔵顕彰会や同記念館、林蔵の人柄等を紹介
「私が歩いた間宮海峡」山中光江顕彰事業部長(取手市郷土史研修会)
- 平成21年 「岡堰と間宮林蔵」宮本鉄事務局長(取手市いちょうの会植樹祭)
- 平成23年 「間宮林蔵の生涯と業績」間宮正孝顧問(日本山岳会茨城支部講演会)
「郷土の偉人 間宮林蔵に学ぶフロンティアスプリッツ」間宮正孝顧問(県立伊奈
高等学校創立記念日)



第19回林蔵ウォーク(小田原城)



間宮林蔵関係資料(市指定文化財)

- 平成24年 「間宮林蔵について」
宮本鉄事務局長(牛久史談会)
- 平成27年 「間宮林蔵と最上徳内」
島田嘉紀事業部長(山形県村山市教育委員会)
- 平成29年 「間宮林蔵について」
島田嘉紀事業部長(守谷市民交流プラザ)
- 平成30年 「岡堰と間宮林蔵」宮本鉄事務局長
(取手市岡集落センター)

広報誌の発行

- 平成7年2月 第1号 不朽の偉業再認識 没後150年
林蔵顕彰会を設立 シーボルト事件の真実他
- 平成7年8月 第2号 ザ・RINZO95全国にデビュー
林蔵フォーラム 平成7年度定期総会 林蔵研究7つの謎他
- 平成8年2月 第3号 第1回林蔵史跡めぐり 林蔵の足跡を訪ねてナニヨーからデレンへ等
- 平成8年9月 第4号 軌道に乗った顕彰会平成8年度定期総会 林蔵の生年月日を明記した文
書発見 樺太紀行間宮林蔵の足跡を訪ねて他
- 平成9年3月 第5号 林蔵史跡めぐり サハリン林蔵記念碑建立に新提案
間宮林蔵の出生解明 発見された文書紹介 樺太紀行他
- 平成9年8月 第6号 林蔵まつり 新岡関全国から約2万人 林蔵と岡堰の資料・写真展他
- 平成10年4月 第7号 姿を消した旧岡堰 サハリン建碑の実験に着々 父の海峡他
- 平成10年10月 第8号 林蔵史跡めぐり山中城 サハリンで間宮林蔵写真展 岡堰の原形他
- 平成11年4月 第9号 これからサハリンがおもしろい 厳冬の間宮海峡自転車横断 林蔵の祖
隼人の足どりを解明する新資料の存在 間宮林蔵影絵を制作他
- 平成11年12月 第10号 絵葉書「間宮林蔵の樺太探検」林蔵記念碑をサハリンに・実現の運び 隼人
の足どり新資料・検地帳や屋敷跡図 宗谷海峡に名を残したフランス人他
- 平成12年5月 第11号 サハリン州立郷土博物館副館長、林蔵記念館を訪問 少年の将来を決めた
尊敬する林蔵他
- 平成12年12月 第12号 林蔵フィスティバル、ワープステーション江戸で開催 サハリン建碑中断、
募金中止に 林蔵が見た揺りかご他
- 平成13年3月 第13号 星になった間宮林蔵、小惑星Mamiyaが誕生 間宮林蔵生家を修理他
- 平成13年9月 第14号 目指すはサハリン・ルポロボ村(ナニヨー) 稚内林蔵まつり他
- 平成14年3月 第15号 林蔵ウォーク第一歩を開始 林蔵先生上陸の地記念碑他
- 平成14年10月 第16号 林蔵の直系子孫、旭川にいた「五代目間見谷喜昭氏」 喜昭氏と対面、
共に稚内林蔵まつりに参加他
- 平成15年4月 第17号 林蔵ウォーク 奉納祭 宗谷岬の林蔵顕彰碑 林蔵妻子のカギを解く
間宮林蔵直系子孫、旭川・伊奈・我孫子に他
- 平成15年10月 第18号 北海道の旅「稚内林蔵祭」紀行 林蔵の知床半島上陸地(サク・コタン)の
検証 林蔵のルーツ山中城探訪他
- 平成16年4月 第19号 設立10周年記念林蔵祭、林蔵子孫一同に会して盛大に開催 樺太間宮会
の系譜 東韃地方紀行中の間宮林蔵 林蔵ゆかりの馬頭観音他
- 平成16年9月 第20号 異民族言語と間宮林蔵、食用野草アイヌ名調査 大連図書館 蝦夷全図他
- 平成17年4月 第21号 山中城を訪ねて 海峡探査一百周年記念祭と志賀重昂 里帰りフロア展他
- 平成17年10月 第22号 林蔵生家を訪れた思い出 フランス版北辺地図 林蔵と水戸藩の関係他
- 平成18年5月 第23号 定期総会開催 私が歩いた間宮海峡 海峡最狭部の半島を巡る二つの岬他
- 平成18年10月 第24号 間宮海峡埋め立て論考 間宮海峡の地図 伊能忠敬と間宮林蔵他
- 平成19年6月 第25号 定期総会開催 満文名刺と間宮林蔵 図説「伊奈のあゆみ」の間宮林蔵他
- 平成19年11月 第26号 昭和18年の間宮林蔵壺百年祭(深川本立院に残る資料)他
- 平成20年5月 第27号 定期総会開催 佐々木庶流間宮氏の歴史 ラ・ペルーズ顕彰碑他 専称寺
の間宮林蔵記念碑他
- 平成20年10月 第28号 昭和42年の間宮林蔵百二十三年墓前祭(深川本立院に残る新資料) 林蔵終
焉の地 子供のための間宮林蔵伝他
- 平成21年5月 第29号 定期総会開催 功労者表彰 林蔵ウォーク他
- 平成21年11月 第30号 間宮林蔵「海峡発見200年祭」林蔵肖像画制作によせて他
- 平成22年5月 第31号 定期総会開催 林蔵ウォーク 放映された林蔵とサハリン 林蔵と松浦武
四郎の相似性 地学雑誌林蔵贈位記念誌他
- 平成22年12月 第32号 幕末のアイヌが語る林蔵の思い出 林蔵の足跡 追悼前野茂会長 林蔵ウ
ォーク 林蔵劇を上演して他
- 平成23年5月 第33号 定期総会開催 追悼染谷清前会長・大谷恒彦顧問 地域の子供達と林蔵他
- 平成23年12月 第34号 林蔵ウォーク 間宮康俊の戦跡を訪ねて 間宮林蔵の足跡 地域の子供達
と間宮林蔵他

顕彰会の組織(役員等)

◆平成7年度～

会長	染谷 清			
副会長	山田紀孝	吉原繁夫	前野 茂	
事務局長	宮本健一			
顕彰事業部長	石田博信		顕彰事業部次長	石川禎昭
研究事業部長	大谷恒彦		研究事業部次長	福伝 潔
広報事業部長	石川裕之		広報事業部次長	間宮正孝
会計	関 忠勇			
監査役	篠塚皓男	鈴木保男		
名誉顧問	飯島 善(伊奈町長)	飯泉芳郎(町教育長)		
顧問	間宮雅章	間宮林栄	間宮茂治	西村定迎 横島雷音 田上俊三

◆平成10年度～

会長	染谷 清			
副会長	吉原繁夫	前野 茂	町田 弘	
事務局長	宮本健一		事務局次長	山中光江
顕彰事業部長	石川禎昭		顕彰事業部次長	井上智治
研究事業部長	大谷恒彦		研究事業部次長	金本勝三郎
広報事業部長	福伝 潔		広報事業部次長	小谷野洋子
会計	杉原 清		会計次長	渡辺百合子
監査役	篠塚皓男	鈴木保男		
名誉顧問	飯島 善(伊奈町長)	飯泉芳郎(町教育長)		
顧問	間宮雅章	間宮林栄	間宮茂治	横島雷音 田上俊三

◆平成12年度

会長	染谷 清				
副会長	吉原繁夫	前野 茂	町田 弘	大谷恒彦	鈴木保男
事務局長	山中光江		事務局次長	島田嘉紀	
顕彰事業部長	石川禎昭		顕彰事業部次長	井上智治	
研究事業部長	大谷恒彦		研究事業部次長	金本勝三郎	
広報事業部長	福伝 潔		広報事業部次長	小谷野洋子	
会計	杉原 清		会計次長	渡辺百合子	
監査役	篠塚皓男	関 忠勇			
名誉顧問	飯島 善(伊奈町長)	飯泉芳郎(町教育長)			
顧問	間宮雅章	間宮林栄	間宮茂治	間宮久子	西村秀二 横島雷音 宮本健一
	石田博信	田上俊三			

◆平成13年度～

名誉会長	染谷 清				
会長	篠塚皓男				
副会長	大谷恒彦	前野 茂	町田 弘	宮本健一	
事務局長	石田博信		事務局次長	宮本 鉄	
顕彰事業部長	山中光江		顕彰事業部次長	岩佐勝廣	
研究事業部長	大谷恒彦		研究事業部次長	金本勝三郎	
広報事業部長	福伝 潔		広報事業部次長	(欠員)	
会計	島田嘉紀		会計次長	津幡千枝子	
監査役	関 忠勇	石川禎昭			
名誉顧問	飯島 善(伊奈町長)	飯泉芳郎(町教育長)			
顧問	間宮雅章	間宮林栄	間宮茂治	間宮久子	西村秀二 横島雷音 田上俊三

間宮林蔵顕彰会



つくばみらい市教育委員会生涯学習課内

◆平成15年度～

会長	染谷 清	前野 茂	宮本健一	町田 弘	
副会長	大谷恒彦				
事務局長	岩佐勝廣		事務局次長	三原利幸	
顕彰事業部長	山中光江		顕彰事業部次長	伊藤幸雄	
研究事業部長	宮本 鉄		研究事業部次長	金本勝三郎	杉村孝雄
広報事業部長	福伝 潔		広報事業部次長	小谷野洋子	
会計	島田嘉紀		会計次長	(欠員)	
運営委員	石川禎昭	篠原俊雄	間宮偉左夫	鴻野 廣	直井憲雄 石坂美智子 関 忠勇
監査役	間宮陽夫	只松千恵子			
名誉顧問	飯島 善(伊奈町長)	飯泉芳郎(町教育長)			
顧問	間宮雅章	間宮秀治	間見谷喜昭	間宮久子	海老原一雄 秋葉 實 西村秀二
	甲州誠佑	堀越栄一	田上俊三		

◆平成17年度～

会長	染谷 清	前野 茂	海老原一雄	篠原俊雄	
副会長	宮本健一				
事務局長	宮本 鉄		事務局次長	間根山清	
顕彰事業部長	山中光江		顕彰事業部次長	横森弘文	石坂美智子
研究事業部長	伊藤幸雄		研究事業部次長	金本勝三郎	杉村孝雄 鴻野 廣
広報事業部長	福伝 潔		広報事業部次長	小谷野洋子	
会計	島田嘉紀		会計次長	(欠員)	
監査役	間宮陽夫	間宮偉佐夫			
名誉顧問	飯島 善(伊奈町長)	飯泉芳郎(町教育長)			
顧問	間宮雅章	間宮秀治	間見谷喜昭	間宮久子	大谷恒彦 秋葉 實 西村秀二
	甲州誠佑	町田 弘	田上俊三		

◆平成19年度～

会長	染谷 清	前野 茂	海老原一雄	篠原俊雄	
副会長	宮本健一				
事務局長	宮本 鉄		事務局次長	尾形辰彦	
顕彰事業部長	山中光江		顕彰事業部次長	横森弘文	石坂美智子
研究事業部長	伊藤幸雄		研究事業部次長	鴻野 広	
広報事業部長	福伝 潔		広報事業部次長	小谷野洋子	星よし子
会計	島田嘉紀				
監査役	間宮偉佐夫	木村信一			
名誉顧問	飯島 善(つくばみらい市長)	豊嶋隆一(市教育長)			
顧問	間宮正孝	間宮秀治	間見谷喜昭	間宮久子	大谷恒彦 秋葉 實 西村秀二
	甲州誠佑				

◆平成21年度～

会長	前野 茂	間宮久子	篠原俊雄		
副会長	宮本健一				
事務局長	宮本 鉄		事務局次長	早野順治	
顕彰事業部長	山中光江		顕彰事業部次長	横森弘文	
研究事業部長	伊藤幸雄		研究事業部次長	広田 稔	
広報事業部長	福伝 潔		広報事業部次長	小谷野洋子	星よし子
会計	島田嘉紀		会計次長	下鳥百合子	
監査役	間宮偉佐夫	木村信一			
名誉顧問	飯島 善(つくばみらい市長)	豊嶋隆一(市教育長)			
顧問	間宮正孝	間宮秀治	間見谷喜和	大谷恒彦	秋葉 實 西村秀二 甲州誠佑
	石塚武男	中川信一			

◆茨城県つくばみらい市は、間宮林蔵の故郷です◆

間宮林蔵顕彰会



つくばみらい市教育委員会生涯学習課内

◆平成23年度～

会長	宮本健一		間宮偉佐夫	
副会長	間宮久子	篠原俊雄	事務局次長	(欠員)
事務局長	宮本 鉄		顕彰事業部次長	下鳥百合子
顕彰事業部長	山中光江		研究事業部次長	広田 稔
研究事業部長	島田嘉紀		広報事業部次長	岡田美紀
広報事業部長	小谷野洋子		会計次長	富田由美
会計	島田嘉紀			
監査役	木村信一	尾形辰彦		
名誉顧問	片庭正雄(つくばみらい市長)		豊嶋隆一(市教育長)	
顧問	間宮正孝	間宮秀治	間見谷喜昭	秋葉 實 西村秀二 甲州誠佑 斎藤 登
	中川信一			

◆平成25年度～

会長	篠塚皓男		間宮偉佐夫	
副会長	間宮久子	篠原俊雄	事務局次長	森 勝
事務局長	宮本 鉄		顕彰事業部次長	高沢保治 八文字和夫
顕彰事業部長	山中光江		研究事業部次長	広田 稔
研究事業部長	島田嘉紀		広報事業部次長	井波美紀
広報事業部長	秋田信博		会計次長	富田由美
会計	下鳥百合子			
監査役	木村信一	尾形辰彦		
名誉顧問	片庭正雄(つくばみらい市長)		石塚眞典(市教育長)	
顧問	間宮正孝	間宮秀治	間見谷喜昭	秋葉 實 宮本健一 西村秀二 甲州誠佑
	斎藤 登	横田耕一		

◆平成27年度～

会長	篠塚皓男		間宮偉佐夫	山中光江
副会長	間宮久子		事務局次長	(欠員)
事務局長	宮本 鉄		顕彰事業部次長	染谷和男
顕彰事業部長	広田 稔		研究事業部次長	八文字和夫
研究事業部長	島田嘉紀		広報事業部次長	井波美紀
広報事業部長	秋田信博		会計次長	斎藤はつ江
会計	下鳥百合子			
監査役	木村信一	尾形辰彦		
名誉顧問	片庭正雄(つくばみらい市長)		石塚眞典(市教育長)	
顧問	間宮正孝	間宮秀治	間見谷喜昭	宮本健一 西村秀二 甲州誠佑 斎藤 登
	横田耕一			

◆平成29年度～

会長	篠塚皓男		間宮偉佐夫	山中光江
副会長	間宮久子		事務局次長	(欠員)
事務局長	宮本 鉄		顕彰事業部次長	染谷和男
顕彰事業部長	広田 稔		研究事業部次長	八文字和夫
研究事業部長	島田嘉紀		広報事業部次長	宮本 鉄
広報事業部長	山中光江		会計次長	井波美紀
会計	斎藤はつ江			
監査役	木村信一	海老原弘		
名誉顧問	片庭正雄(つくばみらい市長)		福田敏男(市教育長)	
顧問	間宮正孝	間宮秀治	間見谷喜昭	西村秀二 甲州誠佑 斎藤 登 横田耕一

◆茨城県つくばみらい市は、間宮林蔵の故郷です◆

間宮林蔵顕彰会 

つくばみらい市教育委員会生涯学習課内

◆平成31(令和元)年度～

会長	小田川浩(つくばみらい市長)		
副会長	間宮久子	間宮偉佐夫	山中光江
事務局長	宮本 鉄		事務局次長 (欠員)
顕彰事業部長	広田 稔		顕彰事業部次長 久保健司
研究事業部長	島田嘉紀		研究事業部次長 (欠員)
広報事業部長	山中光江		広報事業部次長 沼尻正芳
会計	井波美紀		会計次長 福田園子
監査役	海老原弘	齊藤はつ江	
名誉顧問	福田敏男(市教育長)		
顧問	篠塚皓男	間宮正孝	間宮秀治 間見谷喜昭 西村秀二 甲州誠佑 山野井周一 横田耕一

◆令和3年度～

会長	間宮久子		
副会長	間宮偉佐夫	山中光江	
事務局長	宮本 鉄		事務局次長 (欠員)
顕彰事業部長	広田 稔		顕彰事業部次長 久保健司
研究事業部長	島田嘉紀		研究事業部次長 (欠員)
広報事業部長	山中光江		広報事業部次長 (欠員)
会計	井波美紀		会計次長 福田園子
監査役	海老原弘	齊藤はつ江	
名誉顧問	小田川浩(つくばみらい市長) 福田敏男(市教育長)		
顧問	篠塚皓男	間宮正孝	間宮秀治 間見谷喜昭 西村秀二 甲州誠佑 山野井周一 横田耕一

◆令和5年度～

会長	間宮久子		
副会長	沼尻正芳	間宮偉佐夫	山中光江
事務局長	宮本 鉄		事務局次長 (欠員)
顕彰事業部長	広田 稔		顕彰事業部次長 山口令子
研究事業部長	島田嘉紀		研究事業部次長 久保健司
広報事業部長	福田園子		広報事業部次長 山中真由美
会計	井波美紀		会計次長 野村ゆき子
監査役	海老原弘	齊藤はつ江	
名誉顧問	小田川浩(つくばみらい市長) 町田幸子(市教育長)		
顧問	篠塚皓男	間宮正孝	間宮秀治 間見谷喜昭 西村秀二 甲州誠佑 山野井周一 横田耕一



令和2年度 どんぐり公園朝の市で「林蔵クイズ」開催

◆茨城県つくばみらい市は、間宮林蔵の故郷です◆

間宮林蔵顕彰会 

つくばみらい市教育委員会生涯学習課内

関連事項

- 平成6年10月 第1回稚内林蔵祭参加
 平成8年7月 間宮海峡 日・ロ共同調査
 平成10年7月 第5回稚内林蔵祭参加
 平成11年9月 小惑星12127番Mamiya誕生(渡辺和郎氏発見)
 平成12年1月 サハリン州立郷土博物館副館長シュービン氏が林蔵記念館を訪問
 平成14年7月 第9回稚内林蔵祭参加
 平成15年7月 第10回稚内林蔵祭参加
 平成16年7月 第11回稚内林蔵祭参加
 平成17年7月 絵本「まぼろしのデレン」寄贈(旧伊奈町6小学校)
 平成18年4月 絵本「まぼろしのデレン」寄贈(旧谷和原村4小学校)
 平成20年6月 NHKテレビ「その時歴史が動いた」で、異郷の大地を踏破せよ・間宮林蔵の北方探検 が放送され、間宮正孝顧問が遺品を紹介
 平成20年9月 楽曲・えみしの風「間宮林蔵」がCDになり、全国販売
 平成20年11月 大久保富名氏が著書「間宮林蔵の生涯を辿る」が本会に寄贈 宮本健一副会長が「間宮林蔵の生涯を辿る」を市4中学校に寄贈
 平成20年12月 稚内横田市長一行が専称寺・林蔵記念館視察、同行説明を行う
 平成21年2月 NHKテレビ「その時歴史が動いた」で、江戸の世に挑んだ男たち 伊能忠敬・間宮林蔵・ジョン万次郎が放送される
 平成21年7月 稚内市林蔵顕彰会が「海峡発見200年記念林蔵祭」に参加
 平成21年10月 市商工会で「林蔵劇」を上演
 平成21年12月 茨城新聞「ふるさと学のスズメ」で間宮林蔵の取材を受ける
 平成22年9月 林蔵劇「孤高の探検家・間宮林蔵」をつくばふれあいプラザで上演
 平成26年5月 BS・TBSテレビで「探検家・間宮林蔵世界初の樺太探検秘話」放送
 平成26年8月 NHKテレビ「ニュースウォッチ9」大日本沿海輿地全図の北海道部分は間宮林蔵の測量によると、伊能忠敬研究会が発表
 平成26年10月 BS・TBSテレビ「遙かなるサハリン紀行」で間宮林蔵を紹介
 平成27年6月 BS・TBSテレビ「The歴史列伝」で間宮林蔵を紹介
 平成28年2月 北海道新聞社編・シリーズ極東「林蔵の道」DVD発売
 平成30年5月 NHKテレビ「旧樺太探検・間宮林蔵のサバイバル」を放送
 令和2年4月 つくばみらい市広報紙に「林蔵クイズ」の掲載を始める

関連団体など

[最上徳内記念館](#)[つくばみらい市](#)[間宮林蔵記念館](#)[稚内市北方記念館](#)[千葉県佐原市](#)[伊能忠敬記念館](#)[北海道稚内市](#)

間宮林蔵顕彰会 会員募集中!!!

- 会員は、つくばみらい市を中心に全国にいます。個人、法人会員を含みます。
- 会費は、年会費は2,000円(18歳未満は準会員で 無料)で、5年分前納すると8,000円です。法人会員は一口年額10,000円です。
- お電話でお申し込みください。振り込み用紙をお送りします。
《会員に、会報等を郵送します。林蔵ウォークやイベント等に格安で優先的に参加できます。》
- 申込先：300-2341 つくばみらい市福田195
つくばみらい市教育委員会生涯学習課内 間宮林蔵顕彰会事務局
電話：0297-58-2111(代表)